

2025 年度 コンテンツ地方創生拠点 応募様式（③複合型）

記入方法・記入例

【複合型について】

「①コンテンツ観光振興型」と「②コンテンツ産業振興型」の双方の要素を併せ持つ複合的な取組。

※各項に記載の「○頁内に収めること」という指示に従い、ページ数の上限は厳守ください。

※表の行・列の幅や高さについては、内容に応じて適宜調整していただいて結構です。また、図表・グラフ・写真を貼付しても構いません。表形式では記入・貼付が難しい場合、形式を変えても構いませんが、表頭・表側の記載項目がどこに記載されているか分かりやすい形とし、ページ数上限は厳守してください。

※文字サイズについては 10 ポイント以上とし、可読性には配慮してください。（A4 での印刷を想定して可読性をご確認ください。）

- ✓ 「2025 年度 コンテンツ地方創生拠点 応募様式(③複合型)」の記入にあたり、必ずお読みください。
- ✓ **赤字**は記入に際しての注意事項、記入欄に記載の黒字は記入例です。記入例はあくまで一例であることにご留意ください。

2025 年度 コンテンツ地方創生拠点 応募様式(③複合型)

申請者情報

取組名 ※連携するコンテンツ名・取組内容がわかりやすい名称としてください。目安 30 字程度。	〇〇プロジェクト
応募団体名 ※取組を代表して応募を担当する団体(自治体・協議会等)の名称を記載ください。	〇〇県〇〇市／〇〇協議会
担当者連絡先 ※応募に関して連絡をさしあげる可能性がございます。担当者としては連絡がつく方を記載ください。	
①所属	〇〇県〇〇市〇〇課
②担当者名(ふりがな)	〇〇 〇〇 (×××× ××)
③担当者役職	〇〇係長
④住所	〒XXX-XXXX 〇〇県〇〇市〇〇 X-X-X
⑤電話番号 ※連絡担当直通のものを記載	XXX-XXXX-XXX
⑥メールアドレス ※連絡担当直通のものを記載	xxx@yyy.lg.jp

(1) 地域で連携するコンテンツ等 ※(2)と合わせて1頁内に収めること

地域等において大きな経済波及効果をもたらす取組の核となる魅力をもつコンテンツ等について記載してください。

コンテンツのジャンル	コンテンツのジャンルについて記載してください。選定に係るコンテンツの範囲とは、地域に大きな経済波及効果をもたらす、本取組核となるコンテンツ等(※)とします。 (※)コンテンツ等:コンテンツ(アニメ、マンガ(出版)、実写(映画・ドラマ等)、ゲーム、音楽、ライブエンターテインメント等)等、創作的・創造的な価値や評価を生み出しているものとします。 複数記載可 アニメ・マンガ
具体的なコンテンツの名称	複数記載可 ジャンル全体に係る取組の場合、記載不要。 〇〇作「〇〇〇」(20XX年発行)／マンガ

(2) 取組地域 ※(1)と合わせて1頁内に収めること

コンテンツ等と地方創生の好循環の取組を実施する地域、地域とコンテンツ等のつながりについて記載してください。

取組地域	取組を実施している地域について記載してください。 取組体制については別途記載欄があるため、ここでは取組が行われている地域を具体的に記載してください。 〇〇市／〇〇地域(〇〇県・〇〇県)
「地域で連携するコンテンツ」と当該地域のつながり	客観的にそのつながりが確認できるよう、わかりやすく記載ください。取組地域が複数の地方公共団体にわたる場合には、それぞれのようなつながりがあるか分かるようにしてください。 (例)コンテンツのモデル地・ロケ地がある／〇〇作者出生の地である／コンテンツに関する施設がある／コンテンツに関わるイベントがある／コンテンツ制作企業が集積している／コンテンツ関連人材育成・確保の取組を実施している 〇〇県・〇〇県:〇〇祭というコンテンツに関わるイベントを開催。／〇〇市:〇〇出生の地 〇〇市:〇〇が中高時代を過ごした。〇〇記念館設置。／〇〇市:〇〇制作や〇〇開発企業が集積。／〇〇市:〇〇市内に〇〇制作に関する専門学校が集積。産学官連携の団体がある。

(3) 連携体制 ※1 頁内に収めること(体制図を活用する場合も同様)

コンテンツ等と地方創生の好循環の取組を実施する体制について記載してください。

取組体制	体制図形式での提示を推奨。体制図の場合、本欄に貼付してください。 各ステークホルダーの役割を明記してください。 本取組に関する専任者がいる場合には、その旨を付記してください。 〇〇市〇〇課:全体の調整、進捗管理、〇〇事業実施(本取組専任者(〇〇担当チーム)が〇名従事)。 〇〇市××課:コンテンツ制作企業や〇〇の誘致を担当。 〇〇観光協会:情報発信・連携(〇〇HP・SNS 運用)、評価検証。 〇〇商工会、〇〇組合:〇〇市内の企業〇社が加盟。〇〇課の〇〇事業に協力。 株式会社△△:コンテンツに関する著作権管理、企画の監修(各地域事業者とやりとり) 〇〇振興会:地域の〇〇制作企業(〇社)が連携した団体。主に～～や～～を推進。／株式会社△△:〇〇市の〇〇事業を推進。 〇〇大学:〇〇制作を教える専門教育を提供。施策の効果検証。 〇〇専門学校:〇〇市内で〇〇制作を教える専門学校。人材育成に関して〇〇振興会と協力して産学連携講座を実施。 〇〇店:コンテンツを活用したお土産等の販売、飲食を提供。
コンテンツ関係者との協力体制構築状況	本取組を実施するにあたり、コンテンツ関係者との調整状況・協力体制などの構築状況を可能な範囲で具体的に記載してください。 コンテンツ関係者とまちおこしや産業振興に関する協定「〇〇」を 20XX 年に締結しており、～～といった協力を実施することを定めている。／地域でのコンテンツ活用(著作権使用料)に係る契約を締結している。／コンテンツ利用に係る禁止事項・留意点を取り決めた。内容としては～～／産学官連携で本取組推進のための組織を立ち上げ。隔月 1 回のペースで定期的に打ち合わせを実施している。
組織のトップの関与実績	組織のトップが本取組に積極的に関与している実績があれば記載ください。組織のトップとは首長・商工会議所会頭・観光協会会長・DMO 代表・コンテンツ関係者や企業代表等を想定しています。 組織のトップのリーダーシップにより本取組を推進するための専門部署(〇〇課)・専門チーム(〇〇チーム)が設置された。／取組推進のために首長と企業代表が主導して、連携協定「〇〇」を締結した。／イベント「〇〇」に毎年登壇し、関連イベントの〇割にも登壇している。／人材育成のための「〇〇」コンテストに毎年登壇し、実際に審査委員も務めている。

(4) コンテンツを起点とした地域資源を活用することによる新たな価値創出等の地域活性化の取組・コンテンツ関連産業振興の取組

※7 頁内に収めること

コンテンツを起点に地域資源を活用し、地域を活性化する取組内容、その成果について記載してください。

※記入欄表の行は増減させていただいて構いません。

- ① 「取組概要」の欄に、以下の A 及び B の内容を記載ください。同じ行に A・B の両方を含む内容を記載しても、異なる行に A・B それぞれの内容を分けて記載しても構いません。ただし、A 及び B の内容の記載がない場合は、「複合型」としての審査対象外となります。

(A) コンテンツを起点とした地域資源を活用することによる新たな価値創出等の地域活性化の取組

コンテンツの魅力を起点に、その地域ならではの地域資源(食・食文化・伝統文化・史跡名所等の有形無形の様々な地域資源)を活用した、コンテンツと地域の魅力を体験できる取組内容と取組の目的(地域活性化にどのように結びつくかの説明)を、下記＜観点＞ア～キを参考に記載してください。取組ごとに、過去の取組実績や今後の予定を含め、取組期間についても記載ください。記載の際には取組ごとに、該当する観点の番号(ア～キ)を記載してください。

なおその際、以下についても記載できることがあれば 1～2 文程度で簡潔に記載ください。取組ごとで重複する場合は欄外にまとめて記載いただいても構いません。

☆ 取組がどのように地域資源の魅力を伝えているのか。

☆ コンテンツの魅力やコンテンツファンのニーズを踏まえ、それをどのように取組において活かしているか。

(B) コンテンツ関連産業振興の取組

地域の多様なステークホルダーとの連携や、地域の特性の活用等を通して、コンテンツ関連産業を振興する取組内容と取組の目的(コンテンツ関連産業振興にどのように結びつくかの説明)を下記＜観点＞ク～コについてそれぞれ記載してください(コについての記載は任意です)。取組ごとに、過去の取組や今後の予定を含め、開催期間についても記載ください。記載の際には取組ごとに、該当する観点の記号(ク～コ)を記載してください。

なおその際、以下についても記載できることがあれば 1～2 文程度で簡潔に記載ください。取組ごとで重複する場合は欄外にまとめて記載いただいても構いません。

☆ コンテンツの特徴やステークホルダー(企業等)のニーズを踏まえ、それをどのように取組において活かしているか。

- ② 「成果」の欄に、各取組による直接的な成果(取組の目的を達成できたことを表す実績)を客観的に評価できる定性・定量データ等を用いて簡潔に記載ください。定量データについては＜定量データ例＞も参考にしてください。また、経済波及効果や広告換算効果等、特定の計算や推計によって示される数値について記載する場合は、調査対象・調査方法・算出方法について 1 文程度で簡潔に補記してください。

< A 及び B に関する観点及び定量データの例 >

取組	観点	定量データ例 ※下記以外のデータでも問題ございません。
----	----	--------------------------------

(A)コンテンツを起点とした地域資源を活用することによる新たな価値創出等の地域活性化の取組 ※ア～キまでは観 点の例になります ので、参考に記載 ください。	(ア)地域資源をコンテンツの魅力を活用して紹介 (例)コンテンツと連携し地域資源を紹介するイベント等の企画	コンテンツと連携した地域資源を紹介する施設・イベントの来場・参加者数、アンケートの結果
	(イ)地域資源を活用した商品開発 (例)コンテンツとのコラボによる地域資源のブランド価値向上や高付加価値化に資する商品開発	商品の販売数・売上高、地域内の連携事業者数、地域事業者の商品開発数(コンテンツ活用事例数)、高付加価値商品の造成数
	(ウ)地域限定のオリジナル企画 (例)地域に行かなければ体験できないコンテンツ関連の企画	企画参加者数、企画での売上、参加者の消費額
	(エ)リピーター創出 (例)催事の開催や定例化	リピーター数(特定の施設・場所でも可)、再訪意向の割合
	(オ)回遊促進 (例)交通手段の提供、モデル地マップの作成、施設・マンホール・銅像等の設置、スタンプラリー等の実施	特定交通機関の利用者数、スタンプラリーや交通機関パス等の回遊促進ツールの利用者数、近隣飲食店の売上
	(カ)滞在長期化 (例)コラボルーム、宿泊者向けのモデルプラン作成・紹介、ナイトタイムツアー等の実施	宿泊者数、延べ宿泊者数、宿泊日数平均(特定の宿泊施設でも可)、宿泊プラン販売数、滞在長期化のための企画(例:ナイトタイムツアー)等の参加者数
	(キ)その他	
(B)コンテンツ関連産業振興の取組 ※ク～コについて それぞれ記載し てください。コに ついての記載は 任意です。	(ク)人材育成・確保 (例)クリエイター向けイベント・セミナー・コンテストの開催、産学連携での教育プログラムの作成・実施、学生向け職業体験実施、交流会、メンター制度、クリエイター向けインターンシップ、クリエイター向け就職支援、個人クリエイター向けシェアオフィス、移住支援	取組(コンテストやインターン等)への参加者数、取組地域における当該コンテンツ従事者数
	(ケ)事業(機会)創出、市場開拓 (例)コンテンツの商品化機会の提供(即売会等)、他産業とのマッチング、作品制作支援・公開機会の提供(コンテスト開催等)、コンテンツ企業誘致施策	取組地域における当該コンテンツ企業数、起業数、誘致数イベント等を起点とした新規商品・案件の創出数
	(コ)その他 (例)コンテンツの魅力を伝える施設・イベント運営、模倣品・海賊版対策の協力、クリエイターとファンの交流機会用意	施設・イベントの来訪者・参加者数

#	取組概要	成果	観点
1	<u>(A の記載例)地域資源を活用したコラボ商品の開発(20XX 年、20XY 年)</u> 地域事業者と連携し、地域資源〇〇・△△等を活用したコンテンツコラボ商品を計〇点开発した。地域事業者や地域で生産されている材料を用いることで、地域事業者や生産者に利益が還元するよう企図した。地域資源〇〇は～～といった特長があるため、それを活かした～～にすることで、魅力が伝わるようするといった工夫を実施した。また、「〇〇」(コンテンツ)は～～といった世界観があるため、～～といった企画に対しては修正を依頼するなど、各事業者の企画を〇〇課でアドバイスをを行い、権利者との調整が円滑に進むようにした。／以前実施したアンケートでファンは～～を求めていると判明したため、～～といった工夫を実施した。販売は現地のみとすることで、ファンの来訪も促した。	コラボ商品により約〇円の売上が創出された。また、この取組を契機に地域事業者の自発的なコラボレーションが加速し、この後、〇件の自主的なコラボ商品開発が生まれ、約〇円の売上につながった。また、20XY 年にファンが来訪する施設〇〇でのアンケートで、来訪理由を聞いたところ、来訪者約〇人のうち約〇割が現地限定販売の当該コラボ商品を目当てに来訪していた。実際に地域事業者からは～～といった声も届いている。	ア、イ、ウ
2	<u>(B の記載例)〇〇コンテスト開催(20XX 年より毎年)</u> 地域の制作事業者から人手が足りないという声を受け、産学官連携で協議した結果、地域における従事者を増やすため、学生・アマチュアを対象とした〇〇制作の技能を競うコンテストを毎年開催している。コンテストにあたっては〇〇課が広く告知することに努め、地域内の制作企業が分担して審査を担当し、実際の業務に近い評価を実現している。また、フィードバックについても審査企業名を出す形で参加者に届けており、参加者は企業とのつながりをもつ機会となる。参加者以外にも、観覧者として地域の学校にも招待を出しており、制作業に関心を持つ裾野を広げる工夫も実施している。	コンテスト初開催年は約〇人が参加、20YY 年には約〇人にまで増加しており、全国最大規模※となっている。また、累計〇人の参加者の中から〇人の域内企業従事者が生まれている。域内の〇〇従事者は〇人であり、その〇割がコンテスト参加者ということになる。この効果により、近年は企業側から～～といった提案を受けるなど、官民連携が進んでいる。 ※〇〇記事より引用	ク
3	<u>(A・B を含む記載例)見本市「〇〇」の開催(20YY 年より毎年)</u> 地域のコンテンツ関連企業(出版社等のコンテンツホルダー、制作会社など)が中心となり出展する、大規模な見本市「〇〇」を地域内の〇〇アリーナにて、毎年開催している。見本市では、各企業のブースで最新コンテンツや技術の展示、グッズ販売(地域内事業者とコラボしたグッズを含む)、トークイベントなどを実施し、一般来場者が楽しめる企画を実施している(toC の取組)。また、イベントの一環として、地域内のコンテンツ聖地へのバスツアーを企画し、一般来場者向けに実施している(toC の取組)。また、人材確保やビジネスマッチングの機会も兼ねて	見本市の初開催年の来場者は〇人、2024 年度の来場者は〇人となっており、国内のコンテンツ見本市の中では最大規模※である。また、イベントで販売されたグッズ売上は〇円であり、そのうち〇％が地域事業者とコンテンツがコラボして開発した商品である。2024 年度の来場者アンケート(来場者の 95%から回収)より、見本市の参加が 2 回目以上の来場者は約 3 割存在することが分かっており、リピーター創出にもつながっている。出展企業・クリエイターへの追跡調査によって、累計〇社・〇人の個人クリエイターが見本市をきっかけに出展企業との事業実施・発	イ、ウ、エ、ケ

	おり、各企業のブースや個人クリエイター向け商談用スペースにて、事業機会が創出されている(toB の取組)。本見本市の企画・運営は県の〇〇課及び株式会社〇〇が担っており、地域内への観光誘致及び、コンテンツ産業振興を同時に目指している。	注獲得につながっている。 ※〇〇記事より引用	
4			
5			
6			
7			
8			

(5) 持続可能な仕組みの構築 ※1 頁内に収めること

本取組を将来にわたって持続・発展していくための仕組み(取組)について記載してください。各取組について、定量的・定性的に示せる成果があれば付記ください。なお、仕組み(取組)については、今後計画されているものを含みます。その際は、予定であることを明記ください。

本取組が一時的なものではなく、将来にわたって持続・発展していくための仕組み(取組)について、以下の観点の例を参考に具体的に記載してください。「観点」の欄に該当する観点数の番号を記載ください。

<観点数の例>

(ア) 持続的に取組を実施するための資金面での工夫

(例) イベントにおける協賛金の調達、ふるさと納税の活用、各企業の資金調達支援(投資家マッチング等)

(イ) 担い手の人材育成・確保(クリエイターではなく、コンテンツと地方創生の好循環の取組を推進する人材や事業者の育成)

(例) コラボ商品企画方法についてのセミナー、専任者から地域事業者へのノウハウ移転の工夫、優れた取組を行う事業者や人材の表彰、コンテンツ企業勤務経験のある民間企業出身者を県庁職員として採用、地域おこし協力隊制度の活用、取組を推進した企業の表彰、ナレッジの蓄積・可視化

(ウ) 地域資源の保全・ファンとの良好な関係構築

(例) オーバーツーリズム対策／二次交通整備／多言語対応／宿泊施設多様化／自然・景観保全(清掃活動)／文化財保護(見学ルール徹底、修復寄付受付)／住民の理解醸成(説明会)／住民生活の保護(マナー啓発、生活圏配慮)／聖地巡礼マナー啓発(私有地立ち入り禁止、撮影ルール)

(エ) 地域が目指す将来ビジョンの設定や PDCA サイクルの実施

(オ) その他

#	取組概要	観点
1	〇〇施設への訪問集中を避けるため、予約制の導入・時間帯別入場制限を実施し、混雑緩和を図っている。〇〇施設は多い時は同時刻に〇人が来訪し、来訪者アンケートでも混雑が不満として挙げられていたが、現在は各時間帯〇人に収まっている。また、コンテンツとコラボした、個人で利用できる二次交通手段(レンタサイクル)を提供し、訪問客の移動手段を多様化し、住民が利用するバスへの負荷が軽減するようにしている。このレンタサイクルは毎月平均〇人が利用している。住民にもコンテンツについて周知する説明会・上映会を実施し、モデル地訪問のニーズへの理解を促進している。	ウ
2	「〇〇市××計画」(20XX 年)にて、コンテンツ関連産業の振興を明記。20YY 年までの具体的なロードマップを記載。20ZZ 年に～～、20AA 年に～～を目指して各種施策を打ち出している。実際にロードマップに掲げた KPI〇〇は 1 年前倒しで達成した。／取組をどのようにコンテンツ関連産業活性化につなげていくかの概念図を作成し、HP に掲載。	エ
3	人材育成の〇〇イベントでは、参加者の機材調達が必要で、一般的に購入・レンタルする場合、〇円程度かかる。当市では協賛企業を募り、機材を貸していただいている。協賛企業も～～といったメリットを感じてくださっており、協賛関係は〇年続いている。	ア
4		
5		
6		
7		

(6) 国内外への情報発信等取組 ※2 頁内に収めること

国内外で実施している情報発信の取組(情報媒体やイベント内容、その理由など)、効果を上げるための工夫、海外への情報伝達を促進するための工夫等を記載ください。また、情報発信に係る定性・定量的成果が判明していれば、その内容を併記してください。(4)の(A)コンテンツを起点とした地域資源を活用することによる新たな価値創出等の地域活性化の取組及び(B)コンテンツ関連産業振興の取組の観点でそれぞれ記載し、分けて記載することが難しいものはまとめて【A 及び B を含む取組】に記載してください。

【(A) コンテンツを起点とした地域資源を活用することによる新たな価値創出等の地域活性化の取組】

- コンテンツに関する HP 等で当該コンテンツのゆかりの地域で実施されているイベント情報等を一括して紹介。地域の観光情報についても掲載している。
- 国内外のファンコミュニティと連携し、イベントの際には告知を流してもらうようにしている。定期的に(各年程度)地域を訪れる海外のファンコミュニティも現れている。
- 旅行商品をふやすため、国内外の旅行代理店関係者を呼んでファムトリップ(※1)を実施した。実際にファムトリップに参加した企業と○件のツアー造成が実現した。
- イベントチケットを購入できる○か国語対応の専用アプリを用意。また、海外 OTA(※2)とも契約してツアー商品として販売を実施している。アプリリリース・OTA 契約前後で海外からの来訪者が○割増えた。
- ファンが多いと想定される海外の展示会に地域として出展。
- 関係各所と連携し、コンテンツファンの多い国で、コンテンツを切り口とした商談会・イベントを実施。コンテンツに関する対談イベントとともに○○市の○○・○○を知ってもらえる体験ブースや商談スペースを設置した。○人が来場し、～～といった効果が見られた。

(※1)旅行会社、メディア関係者、インフルエンサーなどを招待し、魅力を体験してもらうための視察旅行。新しい観光商品の開発やプロモーション、情報発信を目的として実施。

(※2)インターネット上で航空券、ホテル、レンタカー、パッケージツアーなどの旅行商品を予約・販売するオンライン専門の旅行会社。

【(B) コンテンツ関連産業振興の取組】

- 地域内の企業向けに産業振興の取組・支援等をまとめた HP や SNS 上で地域内の産官学の取組全てが一元的に発信されている。20XX 年 X 時点での SNS フォロワー数は○となっている。(参考)地域内の企業数は地域として把握している範囲で○企業。

【A 及び B を含む取組】

- 地域内の○○制作企業で連携して△△と××に出展。出展に際して、市が～～を調整・負担。○○が～～を担った。△△は一般消費者向けなので、地域内企業の商品を売り込むと共に市としてもブースを設置し観光に関するパンフレットや展示を実施。他方、××は～～といった展示会のため、市としては調整のみを担当し、～～に詳しい○○が出展の全体統括を担当した。

(7) 効果 ※3 頁内に収めること

(4)で記載した成果のほかに、本取組全体を通して、地域活性化への寄与やコンテンツの魅力の発信等コンテンツ関係者及びファンへの貢献など、あるいはコンテンツ産業の振興にどのように寄与したのか、定性・定量的効果について客観的に評価できるデータを、以下の例を参考にお示しください。なお、効果については、「見込み」も含みます。その際は見込みであることを明記ください。

(例)

定性的効果に関する情報

- 受賞歴(表彰名、主催者名、受賞年など)
- 地域のイメージ・ブランド価値の向上(国内外のメディア、海外 OTA 等海外代理店での取扱い拡大、海外旅行会社による新規ツアー商品の造成・販売開始住みたいまちランキングや移住先ランキングの順位向上)
- 国際的な旅行ガイドや予約サイトでの高評価獲得(海外 OTA のランキング上位入賞、高評価)
- 海外メディアでの特集記事掲載、著名インフルエンサーによる紹介
- 住民における地域資源の再評価(今まであまり知られていなかった地域の資源が回遊されるなど)
- 関係するステークホルダーの行動変容につながった(学生団体や市民団体の活動が活発化した、地域のファンに対する地域の対応が変わった、域内での共同制作やコラボレーションが活性化した、域内企業が海外への発信・展開に積極的になった)
- 住民の地域への誇りや愛着(シビックプライド)の醸成・向上
- 地域へのアクセス改善(公共交通機関の増便や新規路線の開設、チャーター便の運航など)
- 宿泊施設の誘致・新規開業、既存施設の多様化
- 地域内の事業者間連携の強化(異業種コラボレーション、共同プロモーションの活発化)
- コンテンツに関する新たなビジネスが誕生した
- 本社移転先や支社設置先として検討候補にあがるようになった

定量的効果に関する情報

- 地域での取組全体での経済波及効果
- 地域全体の観光消費額の増加率(地域全体の観光客一人あたり消費額、地域全体の観光関連産業売上高)
- 地域への訪問者数の増加率(コンテンツを目的とした訪問者数、地域全体の訪問者数)
- 取組地域の宿泊施設の稼働率・平均宿泊単価の変化
- 関係人口・交流人口の増加数(ふるさと納税寄付者数、リピーターの地域外からの割合、コンテンツとは関係のない地域活動への参加者数)
- 移住者数・定住人口の変化

- ふるさと納税額の変化
- 自治体による I ターン・U ターン説明会への参加者、自治体への問い合わせ数
- 住民アンケートにおける地域への誇り・愛着度(シビックプライド)の数値変化
- 地域関連ウェブサイトのアクセス数、SNS フォロワー数、メディア露出回数(記事数、放送時間など)の変化
- 域内コンテンツ関連産業従事者数・企業数・起業数・域外からの企業誘致数
- 域内コンテンツ関連産業の売上、設備投資額
- コンテンツ関連製品の販売額
- コンテンツ関連産業従事者の平均所得、賃金水準
- コンテンツ関連産業における研究開発費
- 産学連携による共同研究プロジェクト数、成果発表数

※経済波及効果や広告換算効果等、特定の計算や推計によって示される数値について記載する場合は、調査対象・調査方法・算出方法について 1 文程度で簡潔に補記してください。

定性的情報	● ○○主催「○○な観光地」として 20XX 年に表彰を受けた。授賞理由に○○(コンテンツ)の活用が挙げられており、～～といった点が評価された。 ● 住民がコンテンツファンの受け入れに積極的になり、コンテンツに関係のある情報をまとめて看板として設置するといった自主的な活動が見られた ● 海外 OTA(○○)で「旅行者が選ぶ観光地」世界第○位、国内第 1 位に選ばれた。 ● 20XX 年に誘致に成功し、本取組も主導してきた株式会社○○が「～～な企業」として 20YY 年表彰を受けた。授賞理由に本地域での～～の取組が挙げられており、～～といった点が評価された。 ● ○○制作に関する学生団体や市民団体の動きが活発化し、自主的なコンテスト開催等、草の根での人材育成が確認できている。
-------	---

定量的情報	● 本取組の経済波及効果を〇〇大学と共同で調査し、約〇億円と試算された。（地域での取組として〇〇施設・〇〇イベント・〇〇それぞれの訪問者にアンケートを実施。独自に訪問者一人あたりの消費額を費目別に集計・分類し、地域内での総消費額を算定、〇〇県産業連関表を用いて算出。詳細は〇〇大学「〇〇における経済波及効果」20XX 年記載。） ● 取組地域の宿泊施設稼働状況が 20XX 年までは平均〇割稼働だったところ、取組以降、平均〇割稼働となった。他施策の影響もあるが～の観点でこの数値の改善に本取組が寄与したと考えられる。 ● 当市及びコラボ商品として活用した地域資源△△の知名度が上がり、当市のふるさと納税額が約〇円から取組開始後約〇円まで上昇。うち、△△はふるさと納税で約〇円程度の納税額だったが、コラボ商品販売をした 20XX 年から約〇円程度を毎年集めるまでになった。 ● 毎年実施しているシビックプライドに関するアンケートで、本取組を始めた〇年以降、本市を誇りに思うと回答した人の割合が〇ポイント上昇した。（全市民対象アンケート） ● 域外からコンテンツ関連産業従事者が〇世帯移住したことで、コンテンツ関連産業従事者以外にも〇人の定住人口増加がみられた。（20XX 年～20YY 年）。
---	---

(8) 参考 URL(取組の概要が分かる団体サイトや記事紹介サイト、SNS アカウント等)

1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	